

2018年1月15日

■ クリアで幅広いサウンドメイキングができるアクティブベースにバリエーションモデルが登場

ヤマハ エレキベース

# TRBX

『TRBX604FM/605FM』

-カラーとボディ材のバリエーションをラインアップに追加、1月20日（土）発売 -

ヤマハ株式会社は、プリアンプを内蔵し本体で音作りができるアクティブタイプのエレキベースの新製品として、ヤマハ エレキベース『TRBX』2モデル8品番を1月20日（土）から発売します。

## <価格と発売日>

品名	品番	価格（税抜き）	発売日
ヤマハ エレキベース	TRBX604FM DRB/NS/TBL/MAM	72,000 円	1月20日（土）
	TRBX605FM DRB/NS/TBL/MAM	79,000 円	

※品番の末尾はカラーを表しています。

DRB：ダークレッドバースト、NS：ナチュラルサテン、TBL：トランスルーセントブラック、  
MAM：マットアンバー

## <製品の概要>

ヤマハ エレキベース『TRBX』は2013年の発売以来、スリムなネック形状、立体的なカットを施したボディによる抜群の弾きやすさと、新開発のサーキットによるクリアなサウンドメイキングの幅広さが評価され、多くのユーザーにご愛用いただいています。

このたび『TRBX』の追加ラインアップとして、『TRBX604FM/605FM』を発売します。ボディ材にはアルダーを採用することで、中低音域に迫力あるパワフルなサウンドが得られます。また、トップ材にはフレイムメイプルを採用し、高級感のある木目のデザインが特徴です。それぞれ、4弦モデルと5弦モデルに4種類のカラーバリエーションを用意しました。

詳細は以下の通りです。

## <主な特長>

### 1. スリムなシェイプから想像を超えるパワフルな低音

立体的なカットを施したボディは、軽量化と心地よいフィット感を実現しながら十分な体積を確保し、パワフルな低音を生み出します。ボディ材にはアルダーを採用し、中低音域に迫力あるサウンドが魅力です。また、トップ材にはフレイムメイプルを採用し、高級感のある木目のデザインが特徴です。



### 2. ヤマハベースの中で最もスリムなネック

握りやすいネックは、スムーズなフィンガリングを可能にし、難易度の高い演奏をサポートします。

反りやねじれにも強い、メイプル/マホガニーの5ピース構造を採用。高い強度を確保し長時間の試奏を繰り返して設計されたジョイント形状は、ハイポジションでの弾きやすさは損なわず、弦振動を無駄なく伝達します。



### 3. ベーシストのモチベーションを刺激するアクティブ・サーキット

アクティブ・パッシブ切り替えスイッチを搭載。アクティブ・パッシブ切り替えスイッチを搭載。繊細で暖かみのあるパッシブサウンドと、クリアで幅広いサウンドメイキングができるアクティブサウンドを使い分けられます。また、電池が消耗すると点灯し、交換タイミングを知らせるバッテリーアラートをボディ背面に搭載しています。

## <主な仕様>

モデル	TRBX604FM (4 弦モデル) TRBX605FM (5 弦モデル)
弦長	863.6mm
ボディ	アルダー / フレイムメイプル
ネック	メイプル&マホガニー 5ピース (ボルトオン)
指板	ローズウッド 24 フレット
ナット幅	4 弦・38mm / 5 弦・43mm
ハードウェア	ブラックニッケル (ダイキャスト)
ピックアップ	アルニコV×2
コントロール	トレブル、ミドル、ベース、マスターボリューム、ピックアップバランサー、 アクティブ・パッシブスイッチ、バッテリーアラート LED (背面)
カラー	DRB (ダークレッドバースト)、NS (ナチュラルサテン) TBL (トランスルーセントブラック)、MAM (マットアンバー)



ヤマハ エレキベース

写真左から『TRBX604FM DRB (ダークレッドバースト)』	72,000 円 (税抜き)
『TRBX604FM NS (ナチュラルサテン)』	72,000 円 (税抜き)
『TRBX605FM MAM (マットアンバー)』	79,000 円 (税抜き)
『TRBX605FM TBL (トランスルーセントブラック)』	79,000 円 (税抜き)

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 ブランド・商品広報グループ 担当：今井

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)  
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

ギター・ドラムご相談窓口

TEL 0570-056-808

(ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)